

「spiritual」の適切な意識は、何でしょうかね……

カタカナ語の氾濫について当 HP でも触れているが、最近、緩和ケア関係でも目にし、新聞記事でも目にし出した一つに「スピリチュアル」がある。

「spiritual」は直訳すれば、「霊的な」とか、「宗教的な」ということだろうが、どうもイメージできない。

だからか、訳語では日本人に馴染まないのだから、訳さずに「スピリチュアル」を使っているのかなあ。かといって、「スピリチュアル」では、何のことかさっぱり理解できない。

そこで、どうして最近この「スピリチュアル」という言葉が使われ出したのか、その意味、概念はどういうことなのか自分なりに納得したくなった。そうでないと、またメル友から、「おまえも、欧米語の意味を正確には捉えずに単に軽く使用するバカの一人か！」とお叱りを受けそう。

色々当たってみると、どうも WHO の「健康」の定義改定案の中でこの語彙が使われているから、この語彙が一般的に使われ出したのかなあと勝手に推測。

平成 10 年の WHO 理事会で WHO 憲章全体の見直し作業の中で、「健康」の定義を「完全な肉体的 (physical)、精神的 (mental)、Spiritual 及び社会的 (social) 福祉の Dynamic な状態であり、単に疾病又は病弱の存在しないことではない。(Health is a [dynamic] state of complete physical, mental, [spiritual] and social well-being and not merely the absence of disease or infirmity.)」と改める(注:[ ]部が、従来のものに追加)ことが議論されたとか(WHO 総会で採択されたとの情報はなし。僅か 2 語の追加で論議白熱とは、国連も大変だなあ～)。

同理事会では、spiritual は、social が意味する社会的とは反対の内面的健康を意味し、人間の尊厳の確保や Quality of Life (生活の質) を考えるために必要な、本質的なものであるという発言がなされ、dynamic は、健康と疾病は別個のものではなく連続したものであるという意味づけの発言がなされたよう。

私なりにあれこれ考えたが、「スピリチュアル」とは、「その人の生きようとする意志(エネルギー)」のようなことを意味しているのではないかなあと思うに至った。

そう意味、概念づけしながら読むと、書籍や新聞記事の内容が何となく理解できるようになった。

さて、みなさんは、日本では「スピリチュアル」の意識は何が適切とお考えですか？お聞かせください。

(2005 年 10 月 13 日 記)